

## 排 煙 設 備 概 要 表

設 置 階		<b>地下 1 階</b>								
防煙区画の概要	防煙区画の別	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>3</b>						
	排煙設備の種別	<b>機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・</b> 自然	<b>機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・</b> 自然	<b>機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・</b> 自然	機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 自然	機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 自然	機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 自然	機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 自然	機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 自然	機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 機 械 ・ 自然
	面 積	<b>300</b> m <sup>2</sup>	<b>400</b> m <sup>2</sup>	<b>500</b> m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
	排 煙 口 面 積	<b>10</b> m <sup>2</sup>	<b>10</b> m <sup>2</sup>	<b>10</b> m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
	給 気 口 面 積	<b>9</b> m <sup>2</sup>	<b>9</b> m <sup>2</sup>	<b>10</b> m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
自然排煙の排煙口の開放方法		1. 手動 (ワイヤーロープ・電気信号) 2. 感知器等による連動 3. 防災センター等での遠隔操作								
機 械	* 排煙機	専用・兼用の別	1. 専用 <b>②</b> 防煙区画 ( <b>1, 2, 3</b> ) と兼用				BCJ 評定番号	<b>〇〇〇</b>		
	風 量	<b>1200</b>	m <sup>3</sup> /min	静 圧	<b>45</b> mmA g					
	回 転 数	<b>340</b>	RPM	電動機出力	<b>20</b> Kw					
排 煙	排煙口・給気口の開放等	開放方法	1. 手動 (ワイヤーロープ・電気信号) 2. 感知器等による連動 3. 防災センター等での遠隔操作							
		閉鎖方法	1. 現地での直接閉鎖 2. 防災センター等での遠隔操作							
	排煙機・給気機の起動方法等	起動方法	<b>①</b> 防煙区画の手動起動装置 2. 感知器等による連動 <b>③</b> 防災センター等での遠隔操作							
		停止方法	<b>①</b> 制御盤による直接操作 <b>②</b> 防災センター等での遠隔操作							
風 道	材 質	<b>亜鉛鉄板</b>			防火ダンパーの有無	<b>①</b> . 有 (温度ヒューズ <b>280</b> °C) 2. 無				
防煙壁	材 質	<b>耐火構造の壁及び特定防火設備</b>								
電 源	種 別	<b>①</b> 非常電源専用受電設備 2. 自家発電設備 3. 燃料電池設備 4. 蓄電池設備				容 量	( ) kva ・ ( ) AH			
	専用・兼用の別	1. 専用 <b>②</b> ( <b>スプリンクラー設備</b> ) と兼用				認定番号	<b>〇〇〇</b>			
配 線	電線種類又は認定番号	(非常電源回路)	<b>耐火ケーブル</b>			(操作回路等)	<b>耐熱電線</b>			
	工事方法	(非常電源回路)	<b>ケーブルラック</b>			(操作回路等)	<b>金属配管</b>			
そ の 他										

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 選択枝のある欄は、当該事項を○印で囲むこと。  
 3 \*印の欄は、排煙機ごとに作成すること。